

どうして
変えるの？

今の小学校5年生の受験から入試が変わる！

なに、それ？
聞いてないよ

「新たな高校入試制度(第二次案)」を考えるフォーラム

中南信地区

2021年 1月24日(日) 13:30~15:30

※受付開始 13:00~



オンライン開催 (Zoom ミーティング)

えんぱーく(塩尻市市民交流センター)内のICTルームにてパブリックビューイングで視聴もできます。オンライン参加・会場参加、いずれも下記のQRコードから事前申し込みをお願いします。県教組・高教組HPにも申し込みフォームのリンクを掲載しています。

長野県教育委員会から2019年9月に「高校入学者選抜制度(第二次案)」が公表され、10月に教職員、11月に県下5会場で児童・生徒・保護者への説明会が実施されました。しかし、県教委はコロナ禍により、入試制度にかかわる課題の検討が遅れていること等により、**新たな入試制度の導入を現小学校5年生が受験する2024年度まで延期としました。**

第二次案では前期にも学力検査導入、調査書の全ての項目を選抜資料とする、「その他の検査」を全ての高校で行う、一般選考と得意活用型選考という異なる選考方法の導入など、内容が複雑化し公平・公正な制度として疑問がある内容です。このままで実施されたら子どもたちや教職員の負担が増加し、選別が強化され、受験競争の激化が懸念される制度です。

当事者の視点から入試制度について検討し、子どもたちに寄り添った制度内容の練り直しを求めて意見を届けていく必要があります。そのために児童・生徒・保護者・教職員をはじめ広く県民の皆さんが集まり、意見交換をするフォーラムを開催します。多くの皆さんの参加をお願いします。



<日程・プログラム>

- 13:00~ 受付
- 13:30~ 主催者あいさつ
- 13:35~ 入試制度(案)何を変えようとしているの? Q&A
- 14:15~ 各団体・個人からの報告
- 14:30~ 参加者による意見交換
まとめととりくみの提起
- 15:30 終了



↓フォーラムへの参加申し込みはこちらから



↑「二次案について考えるパンフ」はこちらから

☆ 主催：長野県の教育を考える会

事務局：長野県教職員組合

☎ 026-235-3700 当日連絡先：090-7413-9342

長野県の教育を考える会は、県内の教育研究者、信州の教育と自治研究所、県教組、高教組など36団体と個人で2012年に発足しました。